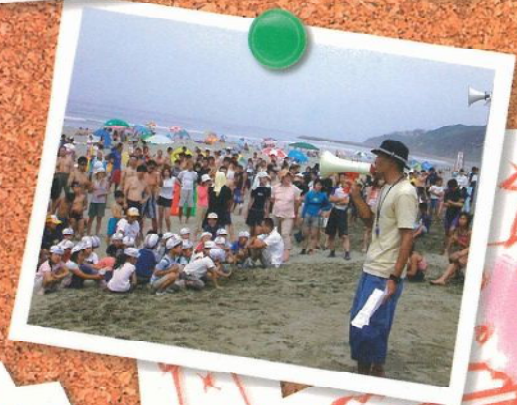




第11回 防災まちづくり大賞



総務省消防庁
 (財) 消防科学総合センター
 (財) 日本消防設備安全センター

この刊行物は、宝くじの普及宣伝事業として助成を受け作成されたものです。

消防庁長官賞

防災情報部門

地域コミュニティ・メディアによる緊急告知FMラジオの開発と、倉敷市防災体制の連携～防災情報を確実に伝達し住民の生命を守る、安全・安心のまちづくり～

倉敷コミュニティ・メディア (KCM), 倉敷市 (岡山県倉敷市)



倉敷市では、平成16年秋の度重なる台風来襲により、死者2名を含め、床上・床下浸水約5,700世帯など、甚大な被害が発生した。そこで、地域のコミュニティFM局、ケーブルテレビ局から構成する倉敷コミュニティ・メディア (KCM) が、より確実な情報伝達方法として、電源がOFFになっていても、コミュニティFM局から発信される特殊な緊急起動信号を受信すると、自動的に電源がONになり、大音量で放送を始める等の機能を持った災害時緊急情報伝達システム「緊急告知FMラジオ」の開発を行うことになった。

倉敷市は、この緊急告知FMラジオをこれまでの情報伝達手段を強化する物として、市内の要援護者施設や自主防災組織等に配備を行い、コミュニティFM局やケーブルテレビ局と協働して緊急情報の伝達について取り組んでいる。



▲ 総合防災訓練



▲ バンフレット



▲ 小学校



▲ 大高幼稚園